

平成26年度ライチョウ保護増殖検討会設置要領

1. 目的

平成24年8月に公表した環境省第4次レッドリストにおいて、ライチョウは絶滅危惧Ⅱ類から絶滅危惧ⅠB類にランクがあがったことを受け、環境省では同年10月に「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」に基づく「ライチョウ保護増殖事業計画」を策定し、平成26年4月に「第一期ライチョウ保護増殖事業実施計画」を策定したところであるが、具体的な保護対策及び保全対策を検討することが必要である。

このため、第一期ライチョウ保護増殖事業実施計画に基づき、中・長期目標等に関する事項、生息域内保全に関する事項、生息域外保全に関する事項について検討するためにライチョウ保護増殖検討会（以下「検討会」という。）を開催するものである。

2. 構成

検討会は、ライチョウの保護増殖に関する専門家等で環境省長野自然環境事務所長が依頼した検討委員をもって構成する。

また、生息域内保全及び生息域外保全に関わっている有識者が専門委員として出席を求めることができる。

3. 検討事項

- (1) 中・長期（10年～20年）を含めた今後の取組目標についての検討
- (2) 生息域内保全に関する検討
- (3) 生息域外保全に関する検討

4. 座長

- (1) 検討会には座長を置く。
- (2) 座長は、検討会の互選によってこれを定める。
- (3) 座長は、検討会の議事運営に当たる。

5. 庶務

検討会の庶務は、環境省自然環境長野自然環境事務所野生生物課において行う。必要に応じ、庶務の一部を外部機関に請け負わせることが出来る。

附 則

この設置要領は、平成26年7月8日から施行する。

(開催概要)

開催予定及び時間：年3回、3時間程度

依頼期間：承諾の日から平成27年3月31日まで